

環境調査結果のお知らせ

平成27年1月9日午前9時40分から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は12.4~15.9℃で、前回調査時(H26.12.12)と比較して全層で1.1~2.0℃低下していました。塩分は28.8~31.7で、前回調査時と比較して表層と1m層で0.5~1.5上昇し、2m層と底層で0.2減少していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は8.1~8.7mg/lで、前回と比べて全層で0.2~1.0mg/l増加していました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は3.3mでした。

検鏡の結果、珪藻類が殆どでしたが、ヘテロシグマ・アカシオとミリオネクタ・ルブラが少数確認されました。

海面の様子や魚等の生物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H26.12.12)	
			差(今回-前回)
0m	12.4	13.8	▲ 1.4
1m	13.3	14.4	▲ 1.1
2m	15.5	17.5	▲ 2.0
B-1	15.9	17.9	▲ 2.0

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H26.12.12)	
			差(今回-前回)
0m	28.8	27.3	1.5
1m	29.2	28.6	0.5
2m	31.3	31.5	▲ 0.2
B-1	31.7	31.9	▲ 0.2

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H26.12.12)	
			差(今回-前回)
0m	8.7	8.5	0.2
1m	8.7	8.1	0.6
2m	8.4	7.4	0.9
B-1	8.1	7.1	1.0

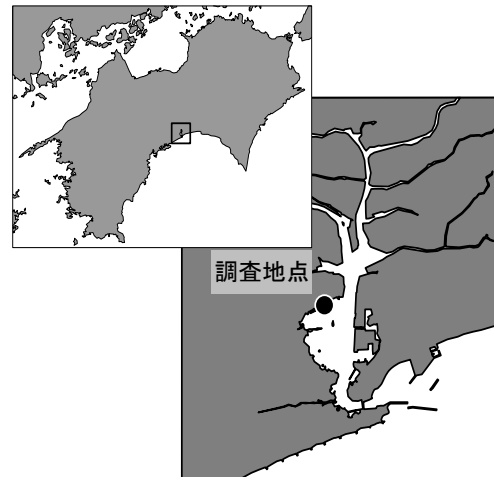


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.9	3.8
透明度	3.3	3.0

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	ミリオネクタ・ルブラ	珪藻類	
0	0	4	50	
1	0	3	50	
2	1	2	250	

漁業被害が想定される細胞密度

- ・ヘテロシグマ・アカシオ: 10,000~50,000cells/ml(魚類のへい死)
- ・ミリオネクタ・ルブラ: 10cells/ml(貝類の赤変化)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>